

社会貢献活動

2019年5月1日
国際大学

本学と地元自治体である南魚沼市は、2007年11月に地域の持続的な発展に資することを目的とする連携・協力に関する包括協定を締結しており、文化、教育・研究、国際交流、産業、環境等の様々な分野において、人的交流及び知的・物的資源のより活発な相互活用、その他の連携・協力を推進しています。この主な連携・協力の項目には、①本学の「知」を活用した産官学連携による「新たなまちづくり」②多文化共生コミュニティ環境を創生する「ふれあいづくり」③地域の次世代を担う国際社会に通用する「ひとづくり」④その他、地域社会の持続的な発展に寄与するために必要な連携・協力があり、本学はこの協定に基づき、地域の国際化をキーワードに様々な地域社会貢献事業を行っています。

大学が地域社会と共同で行っている活動（前年度実績）

事業・活動等の名称	関わっている研究科名	共同で行っている事業者の名称	時期(期間)	事業・活動等の概要
多文化ふれあいコミュニティ事業	全学	南魚沼市	2018年5月	留学生と市民との交流イベント、「インターナショナル・フェスティバル2018」を5月12日に開催。 参加・来場者数:約2,700名 模擬店出展:21(過去最多、うち学生19店) ステージ参加:22組(うち学生18組) 同時開催:国際握飯(にぎりめし)祭 International “ONIGIRI” Festival」学生8チーム(12か国で構成)が参加
ビレッジ事業	全学	南魚沼市	2018年8月	市内小中学校の子供を対象にした国際理解活動でインターナショナル・ビレッジ(小学生対象)とイングリッシュ・ビレッジ(中学生対象)を毎年8月に実施。例年合計100名を超える参加者あり。留学生は、延べ20名以上が参加。 <2018年度実績> インターナショナル・ビレッジ(8月4日) 小学生61名 国際大学生12名 イングリッシュ・ビレッジ(8月1日) 中学生48名 国際大学生10名

国際理解授業	全学	南魚沼市	2018年度	市内小学校国際理解授業への留学生の派遣事業。2018年度もこの事業に様々な国籍の留学生延べ157名を19校に延べ41回派遣。
--------	----	------	--------	--